



お茶大女性リーダー育成塾

德音塾

2024



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

まなぶ みがく つながる…▶ 一歩前へ！

き いんじゅく 徽音塾の理念

お茶の水女子大学は創設以来一貫して、女性の自立と社会的活躍に寄与する取組を実施してきました。その一環として、2014年5月にキャリアアップをめざす女性のための「お茶大女性ビジネスリーダー育成塾：徽音塾」（以下、徽音塾）を開講し、2023年度までに約430名の塾生が学びを深め、つながり、それぞれの立場で最大限の可能性を開花させています。

開講から7年が経過した2021年5月に、徽音塾は企業等で指導的立場に就くことをめざす女性だけでなく、多様な分野・立場でリーダーシップを発揮することをめざす女性を応援するための「お茶大女性リーダー育成塾：徽音塾」としてリニューアルしました。新たな徽音塾では、女性の可能性を開花させ、リーダーシップを躊躇なく発揮することを促す「女性のエンパワメントとリーダーシップ講座」、リーダーシップを発揮するための深い知識と高度な教養を本学教員から学ぶ「お茶大プロフェッショナルレクチャー」、一般的なビジネススクールで学ぶ内容を厳選し、本学独自の視点を加えた「ビジネス講座」の3講座を開講しています。

徽音塾のキャッチフレーズ「まなぶ みがく つながる → 一歩前へ！」は、「リーダーシップを発揮する女性を育成する」という本学の社会的使命をも表現しています。徽音塾の使命は、女性が意欲的に学ぶ場を引き続き創造し、社会的変革に寄与しうる女性リーダーを輩出することであり、ひいては女性が活躍する社会を実現していくことにあります。徽音塾で学んだ女性たちが、それぞれの可能性を最大限に広げ、つながっていくことを願っています。多くの方のご参加を歓迎いたします。

き いんじゅく 徽音塾の特長

1. 授業は少人数制 講師と塾生同士が近い距離でグループワーク、ディスカッションできます。
2. 受講生は女性のみ 自分と同じ考えや悩みを持つ人、異業種・他分野の人とのネットワークづくりもできます。
※ネットワーキングランチ〈昼食会を兼ねたオンライン交流会〉もぜひご利用ください。
※トランスジェンダーの女性（性自認が女性の方）にもご参加いただけます。
※塾生のOG会 (<https://sites.google.com/view/kiin-og/>) やSlackでも活動中です。
3. リーダーシップを発揮する 知識やスキルを習得できます。
※2024年度は18科目を開講します。詳しくは開講講座・科目・講師一覧 (p.3~8) をご覧ください。
※1科目から受講可能です。
4. 2024年度はオンラインおよび対面 どこからでも徽音塾にアクセスできます。

き いんじゅく こんな人は徽音塾へ！

こんなことを思っていないですか？

- ✦ キャリアのステップアップに必要な知識や助言が欲しい。
- ✦ 自分の中にあるリーダーシップ能力を開花させ、高めたい。
- ✦ 幅広い知識・教養を身に付けて活用したい。
- ✦ ほかの女性がどのような活動をしているのか知りたい。
- ✦ 自分に何ができるのか、自分が今後どうしたいのかを考えるきっかけが欲しい。

徽音塾では、このような思いをもった女性たちが集まり、学び、意見を交わしながら共に磨き合い、自らの課題を克服するきっかけを作ることができます。

企業研修としてのお申込（法人等団体によるお申込）も受け付けています。

ネットワークングランチ

徽音塾では、不定期で講座開講日の11:00~12:30にオンライン・ネットワークングランチを開催しています。2023年度は2回実施しました。「お互いをより深く知るきっかけになる」と参加者から好評をいただいております、2024年度も引き続き開催予定です。就業経験のある女性であれば、塾生に限らずどなたでも参加可能。毎回、ディスカッションテーマを決めて議論するなど、和気あいあいとした雰囲気です。興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。学びたい意欲の高い仲間と楽しい時間を一緒に過ごしませんか。

2024年度 開講講座について

講義時間 13:30～15:00、15:10～16:40 (共通)

2024年度は女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座 (6科目)、お茶大プロフェッショナルレクチャー (5科目)、ビジネス講座 (6科目) を開講します。

E 女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座

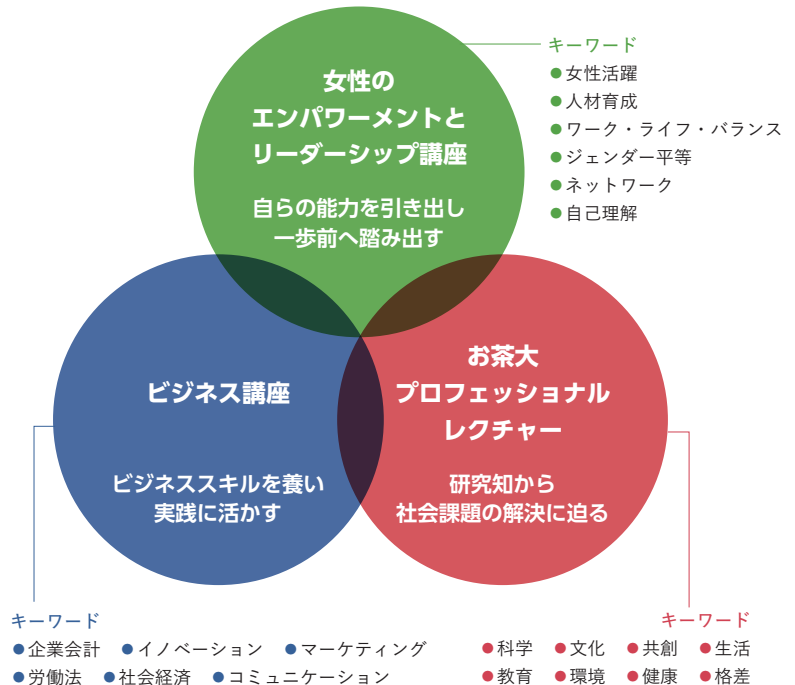
女性の可能性を開花させ、リーダーシップを躊躇なく発揮することを促し、応援する講座です。

P お茶大プロフェッショナルレクチャー

リーダーシップを発揮するための深い知識と高度な教養を本学教員から学ぶ講座です。

B ビジネス講座

一般的なビジネススクールで学ぶ内容を厳選し、本学独自の視点を加えた講座です。



塾生の声

山本 紗矢香さん (食品メーカー会社員)

私が德音塾を受講した理由は、育児休暇中も一人の女性として成長したいと思ったからです。育休中、育児に専念することは、キャリアを断絶させてしまう気がして不安でした。

しかし、乳幼児を抱えながら、がむしゃらに勉強することは現実的ではありません。その点、德音塾は、子育てをしながらも根っから学び直し、新しい見方や広い視野を身に付けたいと思っていた私にぴったりの講座でした。オンラインで共に受講した皆さんは、子連れで参加することにも柔軟に対応してくださり、とても温かく受け入れて下さいました。年間を通して、様々な観点から物事を考え、議論し、しなやかな女性のキャリア形成に必要な知恵を学ぶことができました。春からいよいよ復職しますが、德音塾での学びは、揺るぎない自信になっています。

川端 いづみさん (児童館勤務)

児童館を利用される乳幼児の保護者の中にはキャリアを諦めた方が多くいらっしゃいます。また職員も仕事と生活のバランスの難しさを感じている局面を垣間見ます。そのような方々を応援したいと思っている時に德音塾と出逢いました。管理職はどうしても「強いリーダー」「より大きなリーダー」を想像してしまいましたが、本当にそれが求められるリーダー像でしょうか？ この德音塾で素晴らしい講師の先生のご講義から学んだことは私の考えに大きな風を吹き込んでくださいました。そして、それ以上に同じ目標に向かって学んだ「仲間」とのディスカッションは人生を変える出逢いでした。政治に全く興味はありませんでしたが、出逢った仲間が選挙に出るときには、思わず車で8時間かけて応援に行ってしまったほどです。「職場」の中だけでなく、「日本」「世界」と大きく視野を広げてくださったのが德音塾です。今後は、自分らしい「しなやかなリーダー」を目指し、またそれを次の世代へと繋げていくことが私の使命であると感じています。

E01

5月11日

特別講演(ハイブリッド 13:30~15:00)

※通常の講座と申込方法が異なりますのでご注意ください。

01

お母さんが幸せであれば、子どもも幸せ—頑張りすぎない子育てを—

なぜ、日本のお母さんは自分をそんなに追い込むのでしょうか？多くの母親は、「私が全部やらなければ」という責任感にかられ、働きながらも仕事と子育ての両方で自分を追い込んでいます。しかし、この「真面目すぎる、頑張りすぎる」姿勢は、必ずしも子どもや家族の幸せにつながるわけではありません。実は、親が楽しく生きている姿こそが、子どもの幸せに大きく寄与するのです。家庭内での役割分担や、自分自身を大切にすることの重要性に焦点を当て、私たちはどのようにバランスを取るべきかを探りませんか。また、私自身の生い立ちや女性として経験したハラスメントについて、それが私の娘への教育方針にどのように反映されているかもお話しします。

ご夫婦、未婚の方、学生さんの参加も大歓迎です。本講演が、みなさん自身の幸せを見つめ直し、それが家庭や社会の幸せにつながっていく一歩となることを願っています。

キーワード 親、子育て、幸せ、ワークライフバランス、セルフケア



なりた なおこ

成田 奈緒子 [文教大学教育学部発達教育課程特別支援教育専修教授]

小児科医・医学博士。公認心理師。子育て科学アクシス代表。1987年、神戸大学 医学部 医学科卒業後、米国セントルイスワシントン大学医学部や筑波大学基礎医学系で分子生物学・発生学・解剖学・脳科学の研究を行う。2009年より現職。著書「山中教授、同級生の小児脳科学者と子育てを語る」「高学歴親という病」「発達障害と間違われる子どもたち」「誤解だらけの子育て」など多数。専門は障害児病理学 生理学 小児科学 発達脳科学。

E02

5月18日

自分らしい働き方とリーダー像とは—仕事もプライベートも楽しむために—

02

女性がキャリアを築くうえで大事なこと、キャリアだけでなく自分のライフプランとどう両立させていくか、自分で満足いく、楽しめる道を選んでいくために何が大事かを一緒に考えたいと思います。従来からいわれている「こうあるべき」ととらわれず、自分らしい、自分が楽しめる選択をするには何が大事か、私自身の経験を紹介しながら、話し合います。女性が二の足を踏むことが多いとされる管理職やリーダーを選択することの楽しさや意義も伝えたいと思います。

キーワード 仕事と家庭の両立、女性の働き方、ライフプラン、キャリアプラン、女性管理職



きむら けいこ

木村 恵子 [朝日新聞出版AERA編集部 編集長]

1975年、福井県生まれ。1999年、一橋大学社会学部卒業、朝日新聞社入社。新潟支局、千葉支局で、警察や県政などの取材を担当。2004年、AERA編集部。女性の生き方、格差問題、働き方などをテーマに取材をするほか表紙担当などを続ける。第1子出産後、2014年に副編集長に。第2子出産後、2018年にジュニアエラ編集長兼務。その後、AERA with Kids編集長も兼務。2022年4月からAERA編集長。

E03

5月25日

変化する時代に、私らしいしなやかなキャリアを

03

日本社会における女性活躍の場は広がってきました。それでも世界に目を向けると、女性活躍度・ダイバーシティともに日本のまだまだ先をいっています。またこれからは、サステナビリティへの関心の高まり、デジタル技術の革新、働き方の多様化に代表されるような、ますます加速する社会の変化とも合わせ、自身のキャリアを選択し構築していくことの重要度も高まっています。IT業界における経験を共有しながら、しなやかなキャリアをどのように描くか、みなさんと考えてみたいと思います。

キーワード 技術、マネジメント、修羅場と成功体験、過去と未来、ダイバーシティ&インクルージョン



しまづ

島津 めぐみ [富士通株式会社 執行役員副社長 COO (サービスデリバリー担当)]

1987年お茶の水女子大学家政学部家庭経営学科を卒業し、富士通に入社。システムエンジニアを中心にキャリアを積み、2016年より同社執行役員、2024年より副社長COO(サービスデリバリー担当)。米国・英国への駐在経験から、ダイバーシティ&インクルージョンに富んだリーダーシップとチーム形成を重視しており、社内外での女性リーダーシップ育成にも積極的に参加。

E04

6月1日

04

しなやかなリーダーシップを考える—DXとWXをキーワードに—

日本で通信が始まったのは、お茶大(東京女子師範学校)開校の少し前。それから150余年、ICTは常に新たな時代を切り開き、現在はAIやデータ活用によるSociety5.0実現へのさまざまな取組みが行われています。地域情報通信の担い手として平成～令和の現場最前線に身を置き、組織も業務も自らをも変革させてきた経験から、地域循環型社会を創造するDXとWX(ウェルビーイング・トランスフォーメーション)、リーダーシップやキャリアデザインについて語ります。

キーワード キャリア形成、Well-being、DEI、地域活性化DX、未来へのテクノロジー



さかいまちこ
境麻千子 [東日本電信株式会社 (NTT東日本) 執行役員]

1987(平成元年) お茶の水女子大学文教育学部国文学科卒業、NTT入社。法人営業、マーケティング、プロモーション、採用・人事等、多分野の業務を経験し、出産・子育てをしながらキャリアを重ねる。NTT東日本ダイバーシティ推進室長、ベンチャーとのアライアンスビジネスやICT国家プロジェクト等に従事。2020年よりNTT東日本役員。同社地域循環型ミライ研究所シニアエバンジェリスト兼務。国家資格キャリア・コンサルタントとしても活動中。

E05

6月29日

05

人が育つ「場」

私は、男女平等が制度・仕組みとしては存在する政府系機関で、芸術や学術、言語といった「文化」の諸分野で日本と海外をつなぐ「国際文化交流」の仕事をしてきました。3度の海外赴任も含め、経験してきた様々な職場環境、「文化」というものを扱うジャンルにおける「女性」の位置づけ、折々に感じた驚きや違和感、発見などについてお話しします。我々の日常は、性差も含め様々な「他者」ないし「異文化」との接触や交渉の連続です。そうした中で、人がどのように育つのか、どのように自分を育てていくのか、をみなさんと一緒に考えたいと思います。

キーワード 「場」、学び続ける、離れて眺める、ダイバーシティ



たかとり
高島まな [学習院女子大学大学院国際文化交流研究科 非常勤講師]

東京大学教養学部教養学科卒業後、国際交流基金に入社。入社3年目に、仕事と学業の二足の草鞋で、東京大学大学院総合文化研究科にて戦前の日本の国際文化交流を研究。国際交流基金では、芸術交流、日本研究・知的交流、草の根交流、日本語普及、及び組織運営・管理等に従事し、国内勤務のほか、パリおよびロンドン(2度)に駐在。現在は、大学で「国際交流」や「文化政策」を講義している。

P01

7月6日

06

ようこそ植物二次代謝ワールドへ

植物は多彩な物質を作り出す力を持っています。生体内で物質を作り出す化学反応を代謝と呼びます。その中で、生物に共通の生命現象に直接関与しない物質を作り出す代謝が二次代謝です。スパイス、香料、天然色素等の植物の二次代謝によって合成される物質は、古くから私たちの生活に利用されてきました。本講義では、植物が作り出す二次代謝産物を紹介すると共に、微細藻類が作り出す有用物質についても言及します。

キーワード 植物、微細藻類、二次代謝、有用物質、生活



かとうみさこ
加藤美砂子 [お茶の水女子大学 理事 副学長]

専門は植物生理学。1983年お茶の水女子大学理学部生物学科卒業、1985年同大学院理学研究科修士課程修了、1988年東京大学大学院理学系研究科博士課程単位取得満期退学、1988年理学博士(東京大学)。(株)海洋バイオテクノロジー研究所勤務等を経て、1995年お茶の水女子大学理学部助手、1999年同助教授、2010年同教授。2017年同副学長、2022年より同理事・副学長。

P02

7月13日

生物の“多様性”から考える理想の未来像

07

地球上には約1000万種の生物種が生息していて、そのうち4万種が絶滅危惧種に指定されています。これら絶滅危惧種を保全するために生育環境の保全が必要ですが、絶滅危惧種はここ20年で4倍にも増加しています。生物多様性と直近の経済活動とのバランスをどうすべきかを議論します。また、多様な生物種がもつ多様な性のかたちや性スペクトラムについて概説します。“多様性”をキーワードに理想の未来像を考えます。

キーワード 生物多様性、多様な性のかたち、絶滅危惧種、マリモ、性スペクトラム



しまだ さとし

嵐田 智 [お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授]

北海道大学大学院理学研究科生物科学専攻博士課程修了。博士(理学)。北海道大学創成科学共同研究機構・助教を経て、2008年よりお茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科・准教授、2019年4月より現職。マリモや“海の森”の系統分類学、保全生態学、環境適応分子進化学に関する研究を進めている。現在、環境省希少野生動植物種保存推進委員、レッドリスト分科会委員として、絶滅危惧種のカテゴリー選定などをおこなっている。

E06

7月20日

幸せなキャリア形成に向けて意識したいこと

08

経験不足、自己評価の低さ、マミートラックなど、DE&Iが重要視される今も、女性がキャリアアップする上での阻害要因は、女性たちを取り巻く環境や、女性自身の意識など、様々なところに内在しています。

これまで仕事と育児の両立や、自らの能力と求められる役割とのギャップなどに悩みながらもキャリアを重ねてきた講師自身が、実際に経験したモチベーションの変化などを紹介しながら、仕事も家庭も充実した幸せなキャリア形成にむけて、意識したいポイントなどを皆さんと一緒に考えます。

キーワード DE&I、モチベーション、仕事と育児、ロールモデル、キャリア形成



なかがわ はるみ

中川 晴美 [東日本旅客鉄道株式会社 (JR東日本) 常務執行役員 (駅業務・サービス品質・観光担当)]

1991年3月にお茶の水女子大学家政学部被服学科卒業し、同年4月に東日本旅客鉄道株式会社 (JR東日本) 入社。キャリア前半は旅行業や広告・宣伝等の業務中心に経験を積み、2007年からはダイバーシティ推進部署のリーダーとして当時まだまだ男性中心だった鉄道会社の風土改革や両立支援制度の拡充に奔走。その後は、人事・総務系でキャリアを重ね、執行役員千葉支社長などを経て、2023年6月より現職。プライベートでは2人の娘の母。キャリアコンサルタント(国家資格)。

P03

7月27日

J. S. バッハの『2声のためのインヴェンション』を分析する☆！

09

ピアノを習ったことのある人で、バッハの『2声のためのインヴェンション』を練習したことがない人はいないといっても過言ではないでしょう。多くの場合、この作品は「指の独立」という観点から、演奏技術鍛錬の教材として扱われます。しかしながらバッハの意図に従うならば、実のところこの作品は、1) 音楽に対する趣味を養うこと、ひいては2) 演奏者自らも作曲の素養を身につけるという、単なる演奏課題以上の目的をもっています。本講義では、インヴェンションのいくつかの楽曲を和声・対位法・形式の観点から新たに捉え直し、この傑作の真価を示したいと思います。

キーワード 楽曲分析、和声法、対位法、音楽形式、音楽史



あさい ゆうた

浅井 佑太 [お茶の水女子大学 基幹研究院 人文科学系 音楽表現コース 助教]

1988年大阪生まれ。京都大学文学研究科で美学美術史学(修士)を、ケルン大学音楽研究所で音楽学(Dr. phil.)を学ぶ。2017年にバウル・ザッハー財団訪問研究員、2019年にアントン・ウェーベルン全集編纂所実習生(バーゼル大学)をつとめる。2021年より、お茶の水女子大学音楽表現コース助教。専門は19~20世紀のドイツ語圏の音楽、新ウィーン楽派、音楽文献学。

P04

8月3日

結婚・子育ての「これまで」と「これから」

10

家族生活のありようは、社会の変化のなかでどのような変化を遂げてきたのでしょうか。現在のわたしたちの家族生活は、家族変動のプロセスのなかでどのように位置づけることができるのでしょうか。本講座では、結婚や子育てを切り口に、家族変動のプロセスを概観し、家族の「現在地」を確認するとともに、今後の家族のありようや、それを支える社会のしくみについて考えてみたいと思います。

キーワード 結婚、子育て、家族変動、社会変動



にしむら じゅんこ

西村 純子 [お茶の水女子大学 基幹研究院 人間科学系 教授]

慶應義塾大学大学院社会学研究科後期博士課程修了。博士(社会学)。明星大学人文学部教授等を経て、2018年よりお茶の水女子大学基幹研究院准教授、2023年より現職。

専門分野：家族社会学。女性の就業やワークライフバランス、親子・夫婦関係等が社会の変化とどのように関連するかを検討している。

B01

9月21日・28日

起業・新規事業開発に効く！ イノベーション創出の知識と視点

11

「イノベーション」とは、技術だけではなく、新たな事業や経営方法を創出することです。イノベーション創出は、新規事業開発等においてリーダーが知っておくべき知識であると同時に、セカンドキャリアあるいは副業として起業する際にも重要です。本講座では、イノベーション創出に関する基礎知識から起業家活動まで、座学とグループワークによって学びます。

キーワード 起業・副業、新規事業開発、アントレプレナーシップ、リーダーシップ



かずみ ともよ

鹿住 倫世 [肩専修大学 商学部教授・大学院商学研究科長]

お茶の水女子大学家政学部卒業後、特殊法人中小企業事業団(現・(独)中小企業基盤整備機構)に入職。在職中、法政大学大学院経営学専攻修士課程修了。修士(経営学)。高千穂大学教授を経て2010年4月より現職。博士(学術)(早稲田大学)。女性起業家の研究を10年以上続けており、その経験から女性の起業支援プログラムや政策立案・運営に参画している。

P05

10月5日

「空間」を媒介に、現代社会や都市のアップデートを考える

12

現代社会は、専門分化することで利便性を獲得した一方で、ユーザにとって不可視な領域(ブラックボックス)を拡張した世界であるとも言えます。科学技術に依拠して発展した現代社会を、次なる成熟へとつなげるためには、ユーザが主体となって選択し、使いこなすデザインの在り方が必要ではないでしょうか。現代社会や都市のアップデートを考える上で、建築空間や都市空間のデザインが貢献する可能性とは何かについて考えます。

キーワード 都市空間、建築空間、共創工学、デザイン工学、ジェンダード・イノベーション



ふじやま まみこ

藤山 真美子 [お茶の水女子大学 文理融合AI・データサイエンスセンター 准教授]

九州大学大学院芸術工学府芸術工学専攻修了後、建築設計事務所勤務。東北大学工学研究科都市・建築学専攻助教などをを経て、2021年にお茶の水女子大学文理融合AI・データサイエンスセンターに着任。2022年より、お茶の水女子大学ジェンダード・イノベーション研究所兼任。専門分野は、シンガポールやオランダ等の都市デザイン研究から、近年注目されているドローンやVRなどの先進技術を空間設計プロセスに活用する研究まで多岐にわたります。

B02

10月19日・10月26日

13

強みを活かしたキャリアデザインとリーダーシップ

自分の強みを理解し、意識して毎日使っている人は、生活の質が高いと答える確率が3倍、熱意をもって仕事をしていると答える確率が6倍高いことがわかっています。誰かのように、ではなく、自分の強みを活かして、自分らしくキャリアを開拓するとはどういうことか、今の仕事で自分の強みを活かすと、どんなやり方ができるのか、自分らしいやり方で今より一歩前に出てリーダーシップを発揮できるとしたらどんなスタイルになるのか、などを、これまで200人以上のビジネスパーソンと関わってきた講師（コーチ）と一緒に探求していきます。

キーワード 強みを活かす、キャリアデザイン、リーダーシップ、コミュニケーション、コーチング



しげつぐ やすこ
重次 泰子 [株式会社Curio.labo 代表取締役]

1991年慶応義塾大学経済学部を卒業し日本銀行に入行、国際金融、為替ディーリング業務を約8年担当。4年間の専業主婦を経て、三菱総合研究所で欧米の経済見通し、金融レポート作成などに計13年携わる。この間、「個人の幸福度とチームの成果の両方を引き上げる仕組み作りはないか」という問題意識を持ちコーチングを学ぶ。2018年に独立し、2022年に株式会社Curio.laboを設立。個人とチームの強みを最大限に活かし、成果を上げることを目標に、ビジネスパーソン向けのコーチング、企業へのワークショップなどを中心に活動中。

ICF（国際コーチング連盟）認定プロフェッショナルコーチ（PCC）ギャラップ認定ストレングスコーチ

B03

11月9日・11月16日

14

いちばんやさしい脱炭素社会—カーボンニュートラルの最前線—

最近ではニュースで「脱炭素」という言葉を聞かない日はありません。2050年までに日本の温室効果ガスを実質ゼロとする政府方針が表明されて以降、一気に脱炭素化への流れが加速し、地方自治体にも広がっています。また企業では脱炭素の取り組みなしでは将来、事業継続が危ぶまれる状況です。本講座では脱炭素社会の背景や考え方をやさしく説明し、世界主要国や企業の取り組みについて解説した上で、私たちはこれから何ができるのか一緒に考えます。

キーワード カーボンニュートラル、再生可能エネルギー、脱炭素経営、エネルギーの地産地消



まつだ ゆき
松田 有希 [株式会社テクノバ 研究部 主幹]

お茶の水女子大学大学院人間文化研究科修士課程修了。化学メーカーでリチウムイオン電池用途などの材料開発に従事した経験を活かし、テクノバでは電池技術を中心に先端技術調査を担当。著書に『いちばんやさしい脱炭素社会の教本—人気講師が教えるカーボンニュートラルの最前線』（共著、インプレス）。

B04

11月30日・12月7日

15

マーケティング入門

マーケティングとは、顧客に商品やサービスを売るための「仕組みづくり（商品開発、価格設定、プロモーション、流通ルート）」をいいます。顧客という「見知らぬ他者への思い」を巡らせながら、彼らが喜んで買ってくれる商品やサービスのあり方について、ワークショップ形式で議論していきます。準備するものは「他者への好奇心」と「遊びゴコロ」だけです。

キーワード マーケティングの基礎理論、マーケティング・リサーチ、商品コンセプト、商品アイデア発想法



かんばら さとし
神原理 [専修大学 商学部 教授]

1995年兵庫県立大学大学院経営学研究科博士課程修了、同校助手、講師を経て、2000年4月より専修大学に勤務。専門分野：サービス・マーケティング、商品研究

B05

12月14日・12月21日

16

働く女性のための会計学

会計基礎力を身に付ける—取引記録の仕組みと企業活動の成績表—

ビジネスリーダーを目指す上で身に付けておきたい企業会計の基礎的な事項を学びます。企業取引を記録する簿記の仕組みや、簿記によって作成される財務諸表（貸借対照表や損益計算書）の中身がどのようになっているのかなど企業会計の基本的な部分を中心に解説します。実際の開示されている有価証券報告書や会計ニュースに触れながら、企業活動の成績表である財務諸表を読み取る会計基礎力を身に付けましょう。

キーワード 貸借対照表、損益計算書、財務諸表、有価証券報告書、簿記



さくらい やすひろ
櫻井 康弘 [中央大学 商学部 教授]

2001年中央大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学。2001年高千穂大学商学部、2012年専修大学商学部を経て2022年4月より現職。専門分野：会計情報システム論。

B06

2025年2月15日・2月22日

17

働くあなたを守る、知っておきたい労働法

労働者として、管理職として、使用者として、女性が仕事をする上で重要な労働法について学びます。特に、差別・ハラスメント、ワーク・ライフ・バランス、非正規雇用や、これらに関する紛争の解決（救済）について、実態・法政策・海外の動きを知っておくことは、皆さんの職業生活に必ず役立ちます。そして、法の課題への問題意識も持ち、社会の一員としてそれぞれの方法で今後に活かしてもらいたいと思います。

キーワード ジェンダー、差別禁止法制、男女雇用機会均等法、育児介護休業法、女性活躍



ないとう しの
内藤 忍 [独立行政法人 労働政策研究・研修機構（JILPT）副主任研究員]

2006年早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得後、機構へ。2010年英ケンブリッジ大学法学部客員研究員。日本学術会議連携会員。2014年と2019年の女性活躍推進法（改正法）案の国会審議で参考人意見陳述。厚労省のハラスメント関係の委員や自治体の男女共同参画関係委員を務める。専門分野：労働法、特に、職場の差別・ハラスメント、ジェンダー法、差別禁止法制、差別的行政救済。

募 集 要 項

2024年度

お茶大女性リーダー育成塾：徽音塾

I. 徽音塾の概要

お茶の水女子大学は、女性リーダーの育成を重要なミッションとしています。「お茶大女性リーダー育成塾：徽音塾」(以下、徽音塾)は、その使命の一環として、企業等で指導的立場に就くことをめざす女性、また多様な分野・立場でリーダーシップを発揮することをめざす女性を応援し、可能性を開花させるための学びとネットワーク構築の場を提供します。

※「徽音塾の理念 (p.1)」も併せてお読みください。

II. 受講対象者

当塾は、女性リーダーの育成を目的としているため、受講対象者を女性としています。受講にあたり、社会人としての経験があることが求められます。企業だけでなくNPOや市民活動、地域コミュニティなど幅広い分野で指導的立場に就き、自身のリーダーシップを発揮して活躍の場を広げたいと考える女性の積極的な受講を期待しています。トランスジェンダー(性自認が女性である方)の女性にも参加いただけます。詳しくはお問い合わせ下さい。

III. カリキュラムと開講日程

いずれの科目も土曜日の13:30~16:40(90分×2回分、途中10分間の休憩あり)に開講します。「女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座」と「お茶大プロフェッショナルレクチャー」は1日完結型科目です。「ビジネス講座」についてのみ、2日間で1科目が構成されています。各講座における科目は以下の通りです。

講座区分	E 女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座		P お茶大プロフェッショナルレクチャー		B ビジネス講座	
講座番号	日付	講義タイトル	担当者	申込締切	入金締切	
E01	5/11	お母さんが幸せであれば、子どもも幸せ—頑張りすぎない子育てを— *ハイブリッド(対面・オンライン)	成田奈緒子	4/15(月)	4/22(月)	
E02	5/18	自分らしい働き方とリーダー像とは—仕事もプライベートも楽しむために—	木村 恵子			
E03	5/25	変化する時代に、私らしいしなやかなキャリアを	島津めぐみ			
E04	6/1	しなやかなリーダーシップを考える—DXとWXをキーワードに—	境 麻千子			
E05	6/29	人が育つ「場」	高鳥 まな			
P01	7/6	ようこそ植物二次代謝ワールドへ	加藤美砂子	7/22(月)	7/29(月)	
P02	7/13	生物の“多様性”から考える理想の未来像 *ハイブリッド(対面・オンライン)	髙田 智			
E06	7/20	幸せなキャリア形成に向けて意識したいこと	中川 晴美			
P03	7/27	J. S. バッハの『2声のためのインヴェンション』を分析する☆!	浅井 佑太	10/21(月)	10/28(月)	
P04	8/3	結婚・子育ての「これまで」と「これから」	西村 純子			
B01	9/21、28	起業・新規事業開発に効く!イノベーション創出の知識と視点	鹿住 倫世	2025年 1/6(月)	1/14(火)	
P05	10/5	「空間」を媒介に、現代社会や都市のアップデートを考える	藤山真美子			
B02	10/19、26	強みを活かしたキャリアデザインとリーダーシップ	重次 泰子	10/21(月)	10/28(月)	
B03	11/9、16	いちばんやさしい脱炭素社会—カーボンニュートラルの最前線—	松田 有希			
B04	11/30、12/7	マーケティング入門 *ハイブリッド(対面・オンライン)	神原 理			
B05	12/14、21	働く女性のための会計学 会計基礎力を身に付ける—取引記録の仕組みと企業活動の成績表—	櫻井 康弘			
B06	2/15、22	働くあなたを守る、知っておきたい労働法	内藤 忍			

☆E01、E02、B04はハイブリッド(対面・オンライン)開催です。

☆定員に達し次第申込を締め切ります。

☆ランチを兼ねてネットワークを構築するための交流会(オンライン・ネットワーキングランチ)を講座開講日の11:00~12:30に随時開催します。開催日は決まり次第徽音塾Webサイトに掲載します。

☆最新情報は徽音塾Webサイトでご確認下さい。

IV. 定員

各科目 30名程度

V. 開講場所

全ての科目はオンライン開催で行いますが、対面で参加できる講座もあります。オンライン受講にあたりましては、あらかじめパソコンやタブレットなどの通信機器の準備、ブラウザから指定されたURLにアクセスするためのネットワーク環境を整備いただく必要があります。受講者には科目開催が近くなりましたら受講用URL (Zoomアドレス)、ミーティングID、パスコードをお知らせします。

※ZoomはZoom Video Communications, Incの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

VI. 入塾料および受講料

◎2024年度 入塾料 (税込)

初回申込時のみ必要となります。

既に塾生番号をお持ちの方は不要です。

区 分	料 金
お茶の水女子大学の卒業生・修了生	無 料
法人等団体からの申込	
その他 (上記以外の個人で申込の方)	1,100円

◎2024年度 受講料 (税込)

「女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座」と「お茶大プロフェッショナルレクチャー」の各科目は1日間の料金、「ビジネス講座」は2日間の料金を示しています。

講座名	1科目の料金
女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座 (全6科目)	7,700円
お茶大プロフェッショナルレクチャー (全5科目)	
ビジネス講座 (全6科目)	15,400円

VII. E01 特別講演に関して

日 時：2024年5月11日 (土) 13:30～15:00 (13時開場)

対 象：德音塾塾生、お茶の水女子大学関係者、一般、本学学生・教職員 (参加無料、事前申込制、先着順)

会 場：対面 (お茶の水女子大学) とオンライン

申 込：お申込みは、德音塾ホームページ「特別講演」専用サイト (3月下旬オープン予定) からお願いします。

申込締切：5月7日 (火) 17:00 ※定員に達し次第終了。

VIII. 修了要件と修了証の発行

各科目を受講した後、課されたレポートを期日までに提出いただくと、担当講師 (もしくは德音塾実施委員) が内容を確認し、科目修了の認定を判断します。判断結果はレポートに対するコメントとともにメールで通知します。

各講座において以下の要件を満たすと修了認定を受けた科目名を記載した講座修了証が発行 (郵送) されます。

E

女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座 (全6科目)

【発行される修了証】女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座 修了証

【講座修了要件】3科目以上の修了認定を得ること。

P

お茶大プロフェッショナルレクチャー (全5科目)

【発行される修了証】お茶大プロフェッショナルレクチャー 修了証

【講座修了要件】3科目以上の修了認定を得ること。

B

ビジネス講座 (全6科目)

【発行される修了証】ビジネス講座 修了証

【講座修了要件】2科目以上の修了認定を得ること。

◎德音塾全体修了証

「女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座修了証」、「お茶大プロフェッショナルレクチャー修了証」、「ビジネス講座修了証」の計3種類の修了証が交付されますと、德音塾が提供する講座をおおむね修了したことを示す全体修了証が別途交付されます。この全体修了証は毎年度末に開催される年度修了式にて塾長から授与 (郵送) されます。

2021年度以降の修了を併せて全体修了となる方については、一部要件が異なります。受講の際に個別にご案内いたします (2020年度以前の修了については対応ができませんのでご了承ください)。

お申込から修了までの流れ

STEP
1

お申込

Web 申込情報と志望理由を入力して送信してください

- ・ 徽音塾Webサイトをご利用ください
- ・ 法人等団体による申込を希望する方はまずは徽音塾事務局へご連絡ください



徽音塾 web サイト

STEP
2

受講のご案内

- ・ 振込金額をEメールでお知らせします

STEP
3

入塾料と受講料の振込

- ・ 入塾料は初回申込時のみかかります
(お茶の水女子大学卒業生・修了生又は法人等団体による申込の場合は不要)
- ・ 一旦納入された入塾料・受講料の返還は理由のいかんを問わずできませんのでご了承ください

STEP
4

受講開始

5月講座初日に開講式を開催します

- ・ 受講にかかわる情報(受講用Zoomアドレス、講義資料など)は受講前日までにメールでお送りします
- ・ 交流を目的としたオンライン・ネットワーキングランチが随時開催されます(任意参加)

STEP
5

レポート提出

- ・ 各科目を受講後、締め切りまでにレポートを書いて専用フォームに提出してください

STEP
6

年度修了式(全体修了式)と交流会を3月に開催します

- ・ 出席回数と課題レポートによる評価後、講座ごとに修了証が交付されます
- ・ 3講座すべての修了証が交付されると徽音塾全体修了証も交付されます
- ・ 詳細は、「VIII. 修了要件と修了証の発行 (p.10)」をご覧ください

[問い合わせ先]

お茶大 女性リーダー育成塾：徽音塾 きいんじゅく 事務局

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 E-MAIL: kiin-le@cc.ocha.ac.jp

Web <http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/kiin/>

X <https://twitter.com/kiinjuku>



お茶の水女子大学
Ochanomizu University



Web



X

個人情報の取り扱いについて

本学では、個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人情報の適正な取扱い及び最善の管理対策を講じています。申込に当たってご提出いただいた個人情報は、本件以外に許可なく使用することはありません。